

行政事業レビューシート (総務省)

予算事業名	情報通信分野における海外との人材交流の推進	事業開始年度	平成4年	作成責任者		
担当部局庁	情報通信国際戦略局	担当課室	国際協力課	課長 湯本 博信		
会計区分	一般会計	上位政策	情報通信国際戦略推進費			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	総務省設置法第4条第78号及び95号	関係する計 画、通知等	ODA大綱(平成4年6月30日閣議決定、 平成15年8月29日改訂)			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	国際協力の推進上重要な諸外国との間で、政府関係者との政策対話を行うことにより、当該国の情報通信分野の効率的・効果的發展に資するとともに、情報通信技術の研究者の交流・共同研究を行うことにより、当該国の情報通信分野における研究開発能力の向上に資する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	国際協力の推進上重要な諸外国との間で、政府関係者との政策対話及び情報通信技術の研究者との交流・共同研究を行う。					
実施状況	情報通信分野における政策対話及び研究者交流は、「ODA大綱」においても取組の強化を求められており、その趣旨を踏まえ、開発途上国の政策動向や援助需要を十分把握した上での援助方針の策定、開発途上国の持続的成長に資する政策立案等の支援、国際協力の推進上重要な諸外国との間で、政府関係者との政策対話及び情報通信技術の研究者の交流等を行った。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	13	13	19	17	30
	執行額	8	7	17		
	執行率	59%	54%	90%		
	総事業費(執行ベース)	8	7	17		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	契約期間を通じ、総務省と請負業者との間で綿密な調整を行い、請負内容の確認や進捗管理を行うとともに、支出先及び用途の把握を行った。また、担当者が請負内容の実施について確認した後、支払い手続きを行った。なお、再委託を行う場合には、請負業者に対して再委託の承認を受けることを義務付けているが、平成21年度に同承認を行ったものはない。				
	見直しの 余地	事業実施に際し、請負業者の選定においては、効率的な予算使用の観点から、可能な限り早期に日程等を確定し、より多数の者が競争入札に参入可能となるよう努めるとともに、航空運賃の早期予約割引等を活用するなど、経費節減に努めていく。				
予算 執行 率の 見 率	現行または見直し案どおり					
補 記						

総務省  
17百万円

政策対話・研究者交流を実施

【一般競争入札】  
【随意契約】

A.民間会社等  
20件  
14百万円

人材交流に関する事務の請負等

B.民間会社  
3百万円

人材交流に必要な経費(前渡金等)

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。使途と費目の  
 双方で実情が分かるように  
 記載)

A.(財)日本国際協力センター			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	会議運営費等	3			
計		3	計		0
B.民間会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	前渡金等	3			
計		3	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

## 支出先一覧

事業名:情報通信分野における海外との人材交流の推進

## A. 民間会社等

単位:百万円

支出先	支出額	応札者数	応札率
(財)日本国際協力センター	3	3	80.0%
(株)JALセールス	2	1	
(株)日本通運	1	1*	
(株)コングレ	1	1*	
(株)日本通運	1	1*	
(株)帝国ホテル	1	1*	
東京MK(株)	1	1*	
(財)日本ITU協会	1	1*	-
(株)コングレ	1	1*	
東京MK(株)	1	1*	

\*は少額随契

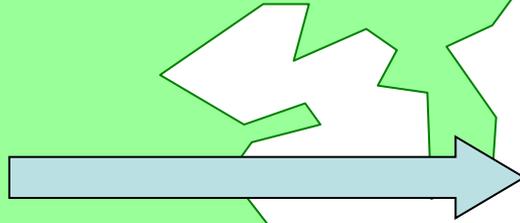
# 情報通信分野における海外との人材交流の推進



政府関係者



研究者



政策対話



招聘



研究者交流

